

講座「鎌倉幕府が恐れた怨霊たち」

鎮魂の寺社を訪ね、
鎌倉の怨霊を知ろう



歌川芳艶画「白縫姫 崇徳院」

非業の死を遂げた人々が、頼朝を始め鎌倉幕府、後醍醐天皇をも苦しめます。為政者はその怨霊にどのように対処したかを解き明かし、建立した寺社を巡ります。

講座講師：平田重樹（NPO法人鎌倉ガイド協会員）

本日のコース

鎌倉駅西口～鎌倉婦人子供会館大ホール（講座：約80分）

～若宮大路（段葛）～宝戒寺（写真①）

～鶴岡八幡宮～今宮（写真②）

～二十五坊旧蹟碑（解散12時30分頃）

太字は日本遺産の構成文化財です



①宝戒寺（萩の寺で有名）

北条氏鎮魂の為に後醍醐天皇の勅命により足利尊氏建立。

※写真提供：鎌倉市観光協会

- 実施日：9月24日（水）、30日（火）
- 集合場所：鎌倉駅西口時計台広場
- 受付時間：8時30分～9時00分
- 定員：各日90名（ガイディングレシーバーを使用します）
- 参加費：1,300円（参加費800円+講座料500円）
- *但し、熱中症警戒アラート発令された場合は参加費800円
- 入山料：宝戒寺300円（各自払い）
- 徒歩距離：約2.5Km（高低差なし）
- 交通費：なし
- 雨天時：雨天時も同一コース

※鎌倉市で熱中症警戒アラート発令の時は講座のみで終了



②今宮（鶴岡八幡宮 新宮）

承久の乱で隠岐に流された後鳥羽院の怨霊を鎮めるため1247年に創建された。

主催
NPO法人 鎌倉ガイド協会

お申し込みは

<https://www.kcn-net.org/guide/monthly.html>